



2025年5月12日

各位

会社名 フマキラー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 大下 一明  
(コード番号 4998 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役管理本部長 郷原 和哉  
TEL. (0829) 55-2112

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2024年5月15日に公表しました2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の業績予想について下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 通期業績予想の修正

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 74,000	百万円 2,800	百万円 2,900	百万円 1,560	円 銭 94.66
今回修正予想(B)	73,854	2,646	2,520	1,462	88.77
増減額(B-A)	△145	△153	△379	△97	—
増減率(%)	△0.2	△5.5	△13.1	△6.2	—
(ご参考) 前期実績(2024年3月期)	67,672	2,403	2,798	1,377	83.58

2025年3月期通期個別業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 26,500	百万円 1,030	百万円 730	円 銭 44.29
今回修正予想(B)	25,542	1,146	1,010	61.33
増減額(B-A)	△957	116	280	—
増減率(%)	△3.6	11.3	38.5	—
(ご参考) 前期実績(2024年3月期)	25,355	820	587	35.64

## 2. 修正の理由

### (連結業績)

連結売上高につきましては、海外が現地通貨で増加し、加えて円安の影響も受け増収となった一方で、国内の売上が減少したことにより、前回発表予想を下回る見込みです。

利益面につきましては、販管費はほぼ計画どおりとなりましたが、連結売上高の減少による粗利減から営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前回発表予想を下回る見込みです。

### (個別業績)

個別売上高につきましては、主力の殺虫剤において、残暑が長引き販売期間が伸びた結果、返品が減少したことに加え、国内市場自体の拡大もあり売上が伸長しました。一方で越境ECの売上が計画を下回ったため、国内売上高全体では前回発表予想に対し減収となる見込みです。

利益面につきましては、原材料価格の高騰、円安による仕入コストの上昇などが一巡し、価格転嫁が進んだことからほぼ計画どおりの原価率となり、販管費の削減、受取配当金などの増加もあり、経常利益は前回発表予想を上回る見込みです。

加えて、2025年3月期及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能と判断される金額が増加したことから、当期純利益は前回発表予想を上回る見込みです。

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

以 上